



ウェルネスバレーブランドに3件を初認定

ウェルネスバレー推進協議会（事務局：大府市、東浦町）は、健康長寿関連の商品又はサービスで、ウェルネスバレー関係機関が開発・改良に関わった3件を、ウェルネスバレーブランドとして認定しました。平成28年11月1日から公募を開始し、今回が初めての認定となります。（以下、ウェルネスバレーを「WV」と表記）

■認定商品・サービスについて

件名／事業者	画像	概要・WV関係機関の関与
形状記憶合金だから できた、 新しい装具 “夢の腰サポーター” ／ 株吉見製作所		【概要】 形状記憶合金の超弾性（一定の力で大きく曲がり、元の形状に戻る）を利用し、屈曲時の腰部への負担を軽減。 【WV関係機関の関与】 愛厚ホーム大府苑が、職員による試験活用（着用して作業）を行い、その結果をフィードバック。
おおぶ健康美食 レストランメニュー ／ えみのわ		【概要】 各店舗の既存メニューを数値分析し、エネルギーを500kcal代に抑えながら満足感が得られるメニューに改良。 【WV関係機関の関与】 至学館大学が、既存メニューの栄養成分計算・分析、栄養バランス指導を実施
ロードバイク用 バイクスタンド ／ 株知多半島ナビ		【概要】 従来のものに比べ、前輪をそのままはめ込むだけで簡単に駐車可能。 【WV関係機関の関与】 あいち健康プラザが、ホテルで「愛車と泊まれる宿泊プラン」を販売する為、絨毯で利用する際の安定性を考慮して形状・デザイン等について助言。

■制度について

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・【情報発信】 ウェルネスバレー構想とその理念を世界に向けて発信すること ・【産業振興】 商品等をブランド化し、販売促進につなげること
----	--



体制	<p><ウェルネスバレー推進協議会運営委員会（大府市・東浦町 事務局）> 認定基準・体制の制定、案件の審査、認定後の管理 <大府商工会議所・東浦町商工会> 案件の募集・受付</p>
要件	<p>次の①～③のすべてを満たす商品・サービス ①ウェルネスバレー構想の基本理念に合致する特長的なもの（心身の健康・交流にぎわい・生きがい・支え合い・農業・新産業） ②ウェルネスバレー関係機関が開発・改良に関与したもの ③認定後、ウェルネスバレー構想とその理念を広く発信すること、顧客・ユーザーの評価を的確に把握すること、継続的に改良に努めること。</p>
ロゴマーク	 <p>大府市・東浦町の特産であるぶどうの色を基調とし、両市町の花を取り入れ、ブランドらしく格調高くありながらも親しみやすいデザインにした。</p>

※詳細は、添付資料「ウェルネスバレーブランド認定制度 応募要領」をご覧ください。

■審査について

添付資料「ウェルネスバレーブランド認定制度 応募要領」4ページをご覧ください。

■経過について

H28/10/19	ウェルネスバレーブランド認定要綱施行
H28/11/01	公募開始
H29/01/13	ウェルネスバレーブランド認定審査会（第1回）開催 （3件審査 → 3件適合）
H29/02/14	最終審査（事務局審査）実施、ウェルネスバレーブランド認定

■参考資料

- ・ウェルネスバレーブランド認定制度 応募要領
- ・商品・サービスのチラシ

【問い合わせ先】

大府市企画政策部企画政策課ウェルネスバレー推進室

担当：近藤 恭史（コンドウ ヤスシ）、成田 祐朗（ナリタ ヒロアキ）

電話：0562 - 45 - 6255

F A X：0562 - 47 - 7320

E-mail：wellness_valley@city.obu.lg.jp